

BSSは、今年で創業47周年を迎えます。



謹賀新年

謹んで初春のお慶びを申し上げます
平成三十年

オフィス用品のご用命 情報セキュリティ対策

皆様のオフィス、IT環境をより安全に、そして快適に!

株式会社 ビー・エス・サイトー

<テレビ広告イメージです。>

(アナウンスコメント)

あけましておめでとうございます。
ビー・エス・サイトーはお陰様で創業47年。
オフィス商品、情報セキュリティ対策で皆様の
ビジネスをサポートして参ります。
本年もご愛顧の程よろしくお願い申し上げます。

★正月期間中にテレビ広告を出しました!★

ABS秋田放送様にてテレビ広告を放映させて頂きました。
1月の期間限定版なので、目に留める機会があれば幸いです。

BSS通信

～2018年01月号～

あけまして おめでとうございます。
BSS通信では、今年も皆様のお役に立てる情報
をご提供いたします。
気になる商品やお困り事等ありましたら、担当
営業までお気軽にご相談下さい。ご要望に沿った
商品を迅速にご提案させて頂きます。
今年も変わらぬご愛顧のほど、何卒よろしく
お願い申し上げます。



【ご確認下さい】 少なくとも30万台以上でサポート終了の「Office 2007」が稼働

2017年10月に「Office 2007」のサポートが終了したが、引き続き多数の端末で稼働していることがわかった。11月には危険性が高い脆弱性を修正できるアップデートが例外的に公開されているが、後継製品への移行が急がれる状態に変わりはない。

ウイルス対策ソフト会社のトレンドマイクロが同社製品の利用者において、同意を得た上で「Office」などの利用動向について継続的に調査を実施しており、11月末の状況について取りまとめたもの。

サポート終了直前の9月には、「Office」利用者の8.6%にあたる40万6132台で「Office 2007」の稼働が確認されているが、10月10日を経過しても引き続き利用されており、稼働台数は11月末の時点で**30万3111台**にのぼる。

2カ月間弱で約4分の3に縮小したものの、引き続き多くのユーザーが「Office 2007」を使用していた。これらはいくまでトレンドマイクロ製品の利用者における統計であり、調査対象外の環境を含めれば、実際はより多くの端末が稼働していることになる。

「Office 2007」は10月10日にサポートの終了を迎え、アップデートが適用できなくなるとして、マイクロソフトでは後継バージョンに移行するよう注意喚起を行っていた。

昨年末にも脆弱性を悪用する実証コードが公開され実際に脆弱性を悪用するマルウェアが登場しており、脆弱性の悪用を防ぐため、アップデートを適用する重要性が一段と高まった。

お問い合わせ
株式会社ビー・エス・サイトー

TEL:018-865-7400

FAX:018-865-7401

担当:澤木

「脆弱性対策」は、情報セキュリティ対策の重要な要素の1つです。
まだ、OFFICE2007をご利用中の方は、所有する情報資産を守るためにも
早急に更新をご検討ください。